

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～ IV）

(I) 労働時間					
前年度（令和4年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	41,611.5	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,178	人
				利用者の1日の平均労働時間数	4.53
					時間
(II) 生産活動					
会計期間（1月～12月）					
前々年度（令和3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	22,776,958	円	利用者に支払った賃金総額	41,879,516	円
				収支	▲ 19,102,558
					円
前年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	32,267,636	円	利用者に支払った賃金総額	40,919,317	円
				収支	▲ 8,651,681
					円
(III) 多様な働き方					
前年度（令和4年度）における実績（全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数 名 ※取得を進めた免許等： 制度の活用内容：		◎職員として登用した人数 名 ◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している ◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している ※登用した日 年 月 日 勤務形態： 就業時間： 時 分～ 時 分 職務内容：		◎在宅勤務を行った人数 名 ※実施した期間： 月 日～ 月 日 就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分 職務内容：	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制を活用した人数 名 ※実施した期間： 月 日～ 月 日 就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分 職務内容：		◎短時間勤務に従事した人数 名 ※実施した期間： 月 日～ 月 日 就業時間（短時間）： 時 分～ 時 分 職務内容：		◎時差出勤制度を活用した人数 1 名 ※実施した期間： 1月5日～1月5日 就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分 就業時間（遅出の場合）： 11時00分～16時30分 職務内容： 紙の箱折り	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎時間単位取得を活用した人数 1 名 ◎計画的付与制度を活用した人数 名 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度 取得した期間： 9月27日～9月30日 取得日数・時間 1日 5時間		◎傷病休暇等を取得した人数 1 名 ※取得した内容： うつ状態による自宅療養 取得した期間： 8月1日～8月6日の6日間 就業時間： 自宅療養のため無し 職務内容： 自宅療養のため無し			
(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載					
(IV) 支援力向上					
前年度（令和4年度）における実績（全体表「(IV)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している ◎研修実施回数 外部 2 回/内部 2 回 対象職員数 9 人 うち研修受講者数 6 人 ※研修名 貼箱製造における品質向上支援 研修講師 服部隆幸 様 実施日・受講者数 9月16・20日 5人		◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回 ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ		◎先進的事業所の視察・実習の実施している ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会等への参加回数 2 回 ※商談会等名 メッセナゴヤ2022 主催者名 名古屋商工会議所 日時 11月1日～11月30日 内容 オンラインブースでの展示&商談		◎職員の人事評価制度を整備している ◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 2017年4月1日 人事評価制度の対象職員数 8 名 うち昇給・昇格を行った者 0 名 当該人事評価制度の周知方法 研修・面談時		◎ピアサポーターを配置している ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容			
(※)実績のうち1事例を記載					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。